



FX PIXEL

ID306814

ユーザーマニュアル V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

STAGE EVOLUTION のライティング・エフェクト FX PIXEL をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
FX PIXEL は、12 x 2W RGBWAP LED と 12 x 4W RGBW 4-in-1 LEDを光源にもち、4つの動作モード(サウンドアクティブ、オート、マスター・スレーブ、DMX512、赤外線リモコンなど)に対応した ライティング・エフェクトです。
本製品の性能を最大限に発揮し、末永くお使いいただくため、ご利用いただく前に、この取り扱い説明書を必ずお読み下さい。

基本仕様

- 12 x 2 W RGBWAP / 12 x 4 W RGBW 4-in-1 LED (PAR)
- ビーム角 25度
- サウンドアクティブモード
- マスター・スレーブモード
- オートモード
- 赤外線リモコン対等
- DMX512対応 (24CH / 8CH モード)

製品仕様

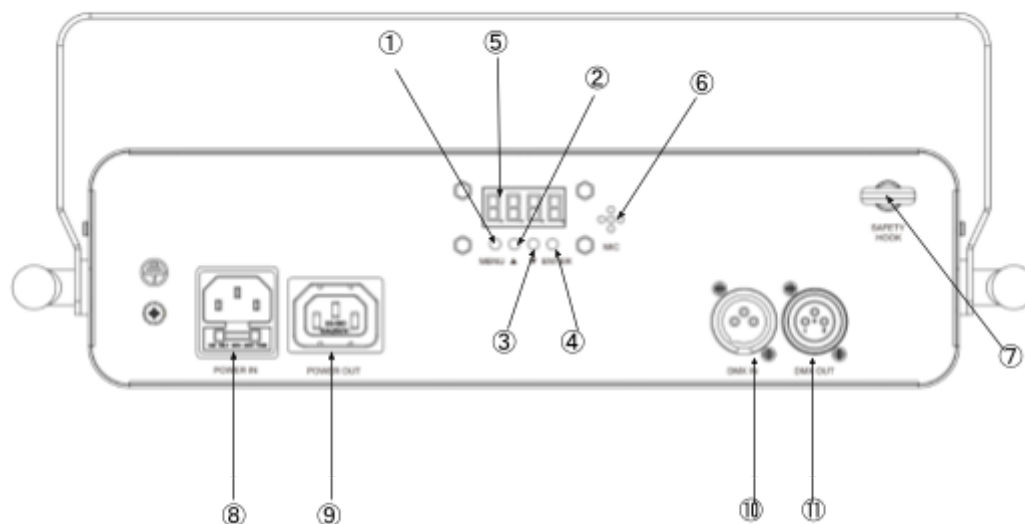
モデル	FX PIXEL
LED	12 x 2 W RGBWAP / 12 x 4 W RGBW 4-in-1 LED
消費電力	24W
電源	AC100V 50/60Hz
動作モード	サウンドアクティブ、オート、マスター・スレーブ、DMX512、赤外線リモコン
DMXチャンネル	24 / 8 チャンネルモード
ヒューズ	1A
寸法	380 x 130 x 150 mm
重量	1.6Kg

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
2. 破損や欠品、異常が見られる場合は、本製品の使用を中止し販売店にご相談ください。
3. 本製品は、安全で、安定した場所に設置してください。
4. 電源ケーブルは、踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設定してください。
5. 接続がすべて完了してから本製品の電源をいれてください。
6. 本製品と他の製品を接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
7. ケーブルを抜き差しする際は必ずコネクター部を持って行ってください。
8. AC100V 50/60Hz環境にてご利用ください。
9. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
10. 本体カバーは、外さないでください。
11. 本製品は屋内専用です。
12. 周辺温度が40度を超える環境では使用しないでください。
13. 壁から15cm以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
14. 布やシート等を被せないでください。
15. 周辺に可燃物や爆発物、温度の高いものなどを置かないでください。
16. 雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災、故障の原因となります。
17. 本製品に液体がかからないようご注意ください。
18. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
19. 故障が生じた場合は、販売店にご連絡ください。

※ 付属の電源ケーブルは、本製品専用の電源ケーブルです。本製品を使用する際は、必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

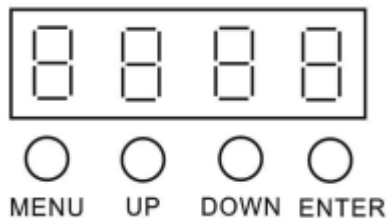
各部の名称



①	MENUボタン	⑦	アイボルト
②	UPボタン	⑧	電源入力
③	DOWNボタン	⑨	電源出力
④	ENTERボタン	⑩	DMX入力
⑤	ディスプレイ	⑪	DMX出力
⑥	サウンドアクティブ用マイク		

操作メニュー

ディスプレイの下にある4つのボタンで操作します。



MENU ボタン	・ メニューを表示する ・ 前の画面に戻る
UP ボタン	・ メニューリストを上に移動 ・ 数値を増加
DOWN ボタン	・ メニューリストを下に移動 ・ 数値を減少
ENTER ボタン	・ 決定、保存、確認、選択

システムメニュー

モード	機能		概略
DMX	Addr	24ch 8ch	d001 - d512
スタティックカラー	Stat	S 01 - 19	スタティックカラー
オート	Auto	Au 1 - 4	オートプログラム
サウンドアクティブ	Soun	So 1 - 4	サウンドアクティブプログラム
スピード	SPEE	SP 1 - 9	スピード設定
サウンドアクティブマイク感度	SEnS	SE 1 - 9	サウンドアクティブ感度設定
ディマー	dIMM	dl1 - dl9	マスターディマー
サイレントシーン	SILE	on/oFF	サイレントシーン on/oFF
スレーブ	SLAV	Slave	スレーブモード
赤外線リモコン	InFr	on/oFF	赤外線リモコン on/oFF

オペレーションモード

DMXモードの設定

1. ディスプレイに Addr と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
2. ENTERボタンを押します。
3. 8ch / 24chのいずれかが表示されるので、UP/DOWNボタンを使い、希望のチャンネルモードを設定します。
4. ENTERボタンを押します。
5. d.XXX (XXXは 001-512の値)が表示されるので、UP/DOWNボタンを使い、希望のスタートアドレスを設定します。

スタティックカラーモードの設定

1. ディスプレイに Stat と表示されるまで、MENUボタンを押します。
2. ENTERボタンを押します。
3. UP / DOWN ボタンを使い、S01- S19までの任意のカラーを選択します。
4. ENTER ボタンを押します。

オートモードの設定

1. ディスプレイに Auto と表示されるまで、MENUボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押します。
3. UP / DOWN ボタンを使い、Au1 - Au4までの任意のプログラムを選択します。
4. ENTER ボタンを押します。
5. ディスプレイに SPEEと表示されるまで、MENUボタンを押します。
6. ENTERボタンを押します。
7. UP/ DOWNボタンを使い、SP1-SP9までの任意のスピードを選択します。
8. ENTERボタンを押します。

サウンドアクティブモードの設定

1. ディスプレイに Soun と表示されるまでMENUボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、So1 - So6までの任意のプログラムを選択します。
3. ENTER ボタンを押します。
4. ディスプレイに SEnS と表示されるまで MENU ボタンを押します。
5. UP/DOWN ボタンを使い、SE1 - SE9 までの任意の感度を選択します。
6. ENTER ボタンを押します。

ディマー

1. ディスプレイに dl1 - dl9 と表示されるまでMENUボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い dl1 - dl9までの任意の値を表示させます。
4. ENTER ボタンを押します。

スレーブモードの設定

1. ディスプレイに SLAV と表示されるまでMENUボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押します。

赤外線リモコンによるコントロール

赤外線リモコンの on/off

1. ディスプレイに InFr と表示されるまで、MENUボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを使い on / oFFのいずれかを表示させます。
4. ENTER ボタンを押します。

赤外線リモートコントローラー

BLACK OUT モード

BLACK OUT ボタンを押すと現在のモードをOFFにします。再度押すと、既存のモードに戻ります。

AUTO モード

1. AUTO ボタンを押します。
2. +または - ボタンを押すことにより、オートモードのプログラムを設定します。

SOUND モード

1. SOUNDボタンを押します。
2. + または - ボタンを押すことにより、サウンドアクティブのプログラムを設定します。

STROBE モード

1. STROBEボタンを押します。
2. + または - ボタンをおすことにより、ストロボの周期を変化させます。
3. 再度STROBEボタンを押すとストロボが停止します。

SPEEDモード

1. SPEEDボタンを押します。
2. + または - ボタンを押すことにより、オートモードのプログラムスピードを設定します。

SENSITIVITY

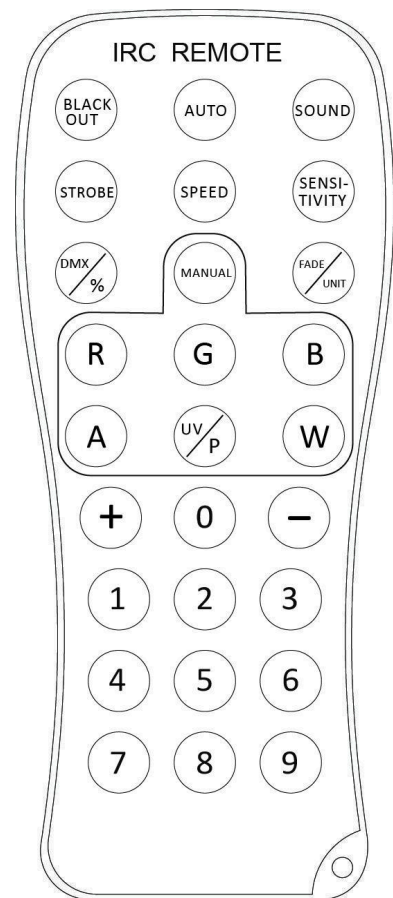
1. SENSITIVITY ボタンを押します。
2. + または - ボタンを押すことにより、サウンドアクティブの感度を設定します。

DMX / %

DMX モードに変更します。

Manual モード

1. Manualボタンを押します。
2. R、G、B、W、A、Pの何れかのボタンを押します。
3. +または - ボタンを押すことにより、カラーを選択することができます。



DMXチャート

8チャンネルモード

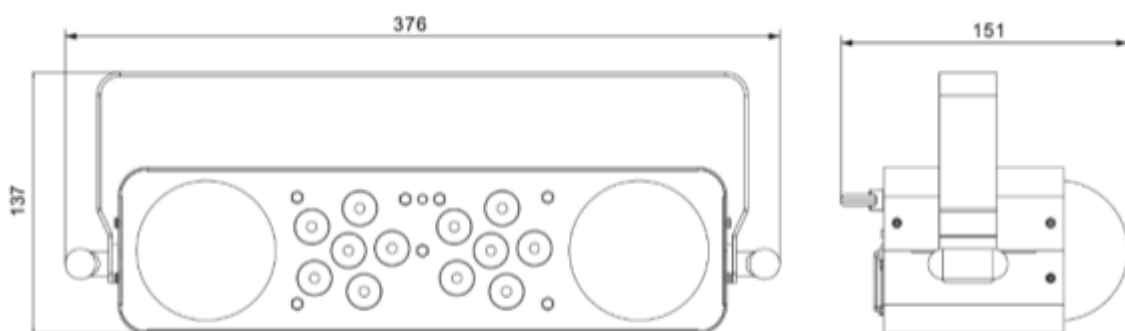
チャンネル	値	概要	
1	0-255	マスターディマー 0 - 100 %	
2	0-255	ムーンエフェクトストロボ 0 -100%	
3	0-255	PAR ストロボ 0 - 100%	
4/5	0-9	機能なし	ムーンエフェクト 1/2
	10-19	赤	
	20-29	緑	
	30-39	青	
	40-49	白	
	50-59	アンバー	
	60-69	ピンク	
	70-79	赤 + 緑	
	80-89	赤 + 青	
	90-99	赤 + 白	
	100-109	緑 + 青	
	110-119	青 + 白	
	120-129	白 + アンバー	
	130-139	アンバー + ピンク	
	140-149	赤 + 緑 + 青	
	150-159	緑 + 青 + 白	
	160-169	青 + 白 + アンバー	
	170-179	白 + アンバー + ピンク	
	180-189	赤 + 青 + アンバー	
	190-199	緑 + 白 + アンバー	
	200-255	赤 + 緑 + 青 + 白 + アンバー + ピンク	
6/7	0-9	機能なし	PAR 1/2

	10-19	赤	
	20-29	緑	
	30-39	青	
	40-49	白	
	50-59	アンバー	
	60-69	マンゼンタ	
	70-79	シアン	
	80-89	ダークオレンジ	
	90-99	グリーンイエロー	
	100-109	サーモン	
	110-119	ターコイズ	
	120-129	ライトグリーン	
	130-139	オレンジ	
	140-149	ストロー	
	150-159	ラベンダー	
	160-169	ライトブルー	
	170-179	ダークブルー	
	180-189	ピンク	
	190-255	FULL ON	
8	0-9	機能なし	
	10-39	オートプログラム 1	
	40-69	オートプログラム 2	
	70-99	オートプログラム 3	
	100-129	オートプログラム 4	
	130-159	サウンドプログラム 1	
	160-189	サウンドプログラム 2	
	190-219	サウンドプログラム 3	
	220-255	サウンドプログラム 4	

24チャンネルモード

チャンネル	値	概要	
1	0-255	マスターディマー 0 - 100 %	
2	0-255	ムーン ストロボ Rate 0 - 100%	
3	0-255	PAR ストロボ Rate 0 - 100%	
4	0-255	赤	ムーンエフェクト 1
5	0-255	緑	
6	0-255	青	
7	0-255	白	
8	0-255	アンバー	
9	0-255	ピンク	
10	0-255	赤	ムーンエフェクト 2
11	0-255	緑	
12	0-255	青	
13	0-255	白	
14	0-255	アンバー	
15	0-255	ピンク	
16	0-255	赤	PAR 1
17	0-255	緑	
18	0-255	青	
19	0-255	白	
20	0-255	赤	PAR 2
21	0-255	緑	
22	0-255	青	
23	0-255	白	
24	0-9	機能なし	
	10-39	オートプログラム 1	
	40-69	オートプログラム 2	
	70-99	オートプログラム 3	

寸法図



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスをおこなってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで20日に一度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？とおもったら

症状	確認事項
点灯しない	・ 電源ケーブルが正しく接続しているか確認してください。 ・ ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・ レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・ 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ ヒューズが切れていないか確認してください。
DMXで動作しない	・ ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

